

阿部 皓一略歴

略歴) 1971 年 東京大学薬学部卒 エーザイ㈱研究所入社
1979 年 薬学博士(東京大学) 主論文:生体試料中の脂溶性ビタミンA, E, Kおよび Ubiquinone の定量法に関する研究
1980~1981 年 マイアミ大学医学部脳疾患研究施設博士研究員
1998~2018 年 日本大学・芝浦工業大学非常勤講師
2007~2017 年 日本ビタミン学会常任・庶務担当理事
2012 年 エーザイ㈱定年退職
2012~2023 年 エーザイフードケミカル(株)顧問、三菱ケミカルフーズ(株)顧問
三菱ケミカル(株)顧問
1998~2018 年 日本大学・芝浦工業大学非常勤講師
2012~2025 年 武藏野大学薬学部 SSCI 研究所分析センター長
(現在) 日本ビタミン学会(功労会員・会長特別補佐)、脂溶性ビタミン総合研究委員会(顧問)、日本酸化ストレス学会(参与)、日本過酸化脂質・抗酸化物質学会(幹事)、国際栄食品栄養協会(顧問)、ビタミンB 研究委員会(参与)、エーザイ株式会社(アドバイザー)、株式会社メグビー(顧問)、株式会社 SSFK 研修センター(顧問)、株式会社ラブスタイル(取締役)など。
受賞) 日本ビタミン学会「功績者」賞(2023 年)
論文) 分析・ビタミン関連 およそ 200 報
 学会・講演会セミナー発表) 分析・ビタミン関連 およそ 50 件
執筆) 「免疫は栄養がつくる」(阿部出版、2022 年)
 「抗老化のための栄養学」(阿部出版、2023 年)
分担執筆) およそ 20 冊
 Vitamin E : Chemistry and Nutritional Benefits(ed. By E.Niki, Royal Society of Chemistry, 2019), Vitamin E: Its usefulness in Health and Incurring Diseases(ed. By Mino M et al, Japan Scientific Societies Press, 1993), ビタミン総合事典(日本ビタミン学会編、朝倉書店、2010)、ビタミンの科学と最新応用技術(糸川嘉則監修、シーエムシー出版、2011) などなど
趣味) ビタミンの勉強、俳句(才能なし?)
備考) 1970~80 年代に世界に先駆けて、生体成分中のビタミン A, E, K の HPLC-蛍光法を確立し、ビタミン E の存在形態が体内では、ほとんどがフリーラジカルで存在することを確認した。また、脳虚血・再灌流時にビタミン E 含量が下がり、過酸化脂質が上昇することを見出し、脳虚血・再灌流時にフリーラジカル反応が関与することを明らかにした。また、HPLC-電気検出器を用いて、ビタミン E、ビタミン K、コエンザイム Q(酸化・還元型)の同時超感度分析を開発した。その後、脂溶性ビタミンの情報・技術支援を行い、産官民と共同研究を行った。最近では、ビタミン全般、機能性表示食品、長寿食などを中心にして、近未来の栄養素の働きに注目している。